

SUMIDA ELECTRONIC VIETNAM 新工場にて植樹式が開催されました



2026年4月22日、ベトナム・ハイフォン市に新たに竣工した SUMIDA ELECTRONIC VIETNAM(以下、SEV)様の工場敷地内で新工場の完成を記念した植樹式が開催されました。

当日は、SEV 様と当社現地法人(Plus PM Vietnam)のメンバーが出席し、新工場建設プロジェクト成功の喜びを共有しました。

SEV 様は、自動車・家電製品・産業機械用アプリケーションに使用されるコイル関連部品およびモジュール製品を供給している企業であり、スミダコーポレーション株式会社の連結子会社です。

なお、本新工場建設プロジェクトにおいて当社現地法人は、施工段階におけるマネジメント(CM/CS 業務)を担当し、円滑なプロジェクト推進を支援しました。

植樹式では、新工場の完成を記念し、ゴールデンシャワーツリーを寄贈しました。美しく垂れ下がる黄色い花と力強い生命力を持つこの木は、幸運、繁栄、平和、健康、そして持続的な成長の象徴とされており、SEV 様のさらなる発展への願いが込められています。

プラス PM グループは、お客様のパートナーとして、今後も日本および ASEAN でプロジェクト成功に向けて最善の支援を提供してまいります。

SUMIDA ELECTRONIC VIETNAM FACTORY PROJECT

事業主：SUMIDA ELECTRONIC VIETNAM CO., LTD	延床面積：約16,000㎡
建設地：ベトナム、ハイズオン省	C M：Plus PM Vietnam Co. Ltd.
用途：生産工場	設計 / 施工：T.L.K HOLDINGS COMPANY
構造 / 規模：鉄筋コンクリート造 / 地上3階	竣工：2025年12月

社員紹介

前職では総合建設会社のエンジニアリング部門に所属し、工場の生産設備の計画から立ち上げまでに携わり、主に施工段階(装置導入～試運転)を担当していました。在籍中に担当した CM 会社に関与する案件において、上流からお客様を支援する CM 会社の姿勢に魅力を感じ、当社に入社しました。

現在は工場のみならず、多種多様な建設プロジェクトに携わり、日々自身の成長を実感しています。

休日は家族や友人と過ごし、充実した毎日を送っています。



大阪支社

かまし りょうすけ
釜地 良輔

Plus PM 株式会社 プラスPM

代表取締役社長 木村 譲二

本社：〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-3-11 淀屋橋フレックスタワー
東京支社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-4-6 ニューカワイビル
福岡支社：〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル
TEL：0800-805-0660
Eメール：info-pm@plusweb.co.jp

Plus PM Consultant (1054055-T)

Managing Director / CEO Joji Kimura

マレーシア：16-16, 16th Floor, Wisma UOA II ,No.21,
Jalan Pinang, 50450 Kuala Lumpur, Malaysia

Plus PM Vietnam

Managing Director / CEO Joji Kimura

ベトナム：Room 708, 7th Floor, The Imperial Suites, 71 Van Phuc Street,
Lieu Giai Ward, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam

※本誌に対するご意見、ご感想をお待ちしております。お問い合わせ先は、Plus Update編集部まで

Japan

Plus Update

PR Booklet

Plus PM 株式会社 プラスPM

2026 July • Vol.54

川崎工業 菊川南工場が竣工しました



自動車用アルミ部品の鋳造から組み付けまでの一貫生産およびオリジナルブランドのジャッキ製造を行う川崎工業株式会社様の菊川南工場が2026年3月に竣工を迎えました。

本プロジェクトは、生産体制の強化と 2030 年代の事業展開を見据えた製造拠点の整備を目的として、バックキャスティング思考(望ましい未来の状態を先に描き、そこから逆算して現在やるべきことを考える思考法)に基づき計画されたものです。新工場の建設にあたっては、次世代自動車への対応や環境配慮、作業環境改善に加え、将来の工場自動化を見据えた安定した生産活動を支える施設計画が求められました。

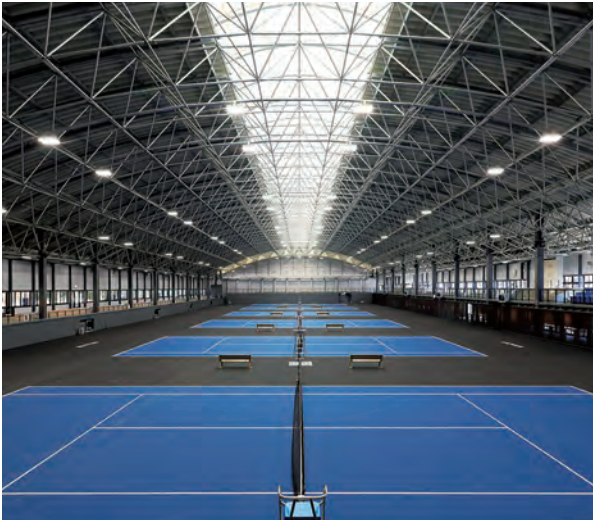
当社はプロジェクトの基本構想から参画し、構想の初期段階から環境に配慮した施設のあり方についての検討・提案、設計施工者の選定支援に加えて、設計・施工の各段階において品質・コスト・スケジュールの管理を一体的に支援しました。設計・施工段階では、建築面の支援だけでなく、土地の開発工事を担う地元建設会社との調整も実施しています。また、建設市況の逼迫によるリスクが発生する中でも、補助金取得の支援などを含め、事業継続性と実現性を重視した多面的な支援を継続的に行いました。それらの結果、新工場は川崎工業様の求める品質の施設が予算内で無事竣工するに至り、当社はプロジェクト全体の最適化に寄与することができました。

新拠点を通して川崎工業様の社是である「至誠通天」の精神のもと、さらなる事業の発展が形づくられていくことを祈念するとともに、当社が本プロジェクトの竣工まで支援できたことを誇りに思います。

川崎工業株式会社 菊川南工場建設プロジェクト

事業主：川崎工業株式会社	延床面積：約9,200㎡
建設地：静岡県菊川市	C M：株式会社プラスPM
用途：生産工場	設計 / 施工：株式会社フジタ
構造：鉄骨造 / 地上2階	竣工：2026年3月

ひなた宮崎県総合運動公園庭球場が竣工しました



宮崎県が整備を進めてきた「ひなた TENNIS PARK MIYAZAKI(テニスコート)」が、このたび竣工しました。

本事業は、2027 年、宮崎県で開催される「日本のひなた宮崎 国スポ」をはじめ、国際大会の開催を見据えた競技環境の向上と、次世代を担うアスリートの育成および競技力向上を支える拠点整備を目的として計画されたものです。既存テニスコートのハードコート化や一部屋内化により、天候に左右されにくい高品質な競技環境を実現するとともに、老朽化していた管理棟を解体し、機能性や動線計画に配慮した施設へと再整備しました。

当社は基本設計段階から参画し、**デザインビルド方式**(※)による複数の事業を横断的にマネジメントしました。関係者間の調整をはじめ、工程・コスト管理、品質確保を通じて、竣工まで一貫して支援を行いました。

新しく生まれ変わった本施設は、各種大会の開催や日常的な競技利用を通じて、地域におけるスポーツ振興の中核を担う施設としての役割が期待されます。

(※)基本設計デザインビルド方式(基本設計 DB 方式)

基本設計 DB 方式は、建設プロジェクトの発注方式の 1 つで、基本設計、実施設計、施工を同一の 事業者 (建設会社) が行う方式です。設計と施工を同一の事業者が発注することによりプロジェクトの円滑な進行が可能となり「工期短縮」が期待できます。また、事業者の持つ固有の技術を設計に反映させることにより「品質向上」を図ることを目的とします。

ひなた宮崎県総合運動公園庭球場改修に係る コンストラクション・マネジメント業務

事業主：宮崎県	設計 / 施工：【庭球場】桜木・和広・益田
建設地：宮崎県宮崎市	特定建設工事共同企業体
用途：【庭球場】スポーツ施設【管理棟】事務所	【管理棟】マスジウ・宮崎設計
構造 / 規模：【庭球場】鉄骨造【管理棟】鉄筋コンクリート	特定建設工事共同企業体
延床面積：約7,620㎡（2棟合計）	竣工：2026年3月
C M：株式会社プラスPM	

四條畷市立小中学校における基本計画の策定支援者が決定しました

本事業は、築60年近くを迎え老朽化が進む四條畷市立四條畷小学校・四條畷中学校を、子どもたちの安全を確保しながら、これからの時代にふさわしい学びの場へ整備するものです。施設の長寿命化改修を主軸として、品質・コスト・スケジュールの観点から最適な整備とすることを目指しています。

限られた発注者体制の中でも、難易度の高い事業を着実に推進するため、CM会社として当社が採用されました。

当社は専門的かつ中立的な立場から四條畷市教育委員会の意思決定を支援しています。四條畷市教育委員会が実施した各種調査結果などを踏まえ、基本計画策定支援者の選定にあたっては、教育環境の変化に加え、ICT活用や省エネ（ZEB）対応など、これからの学校に求められる視点を提案の評価に反映しました。その結果として、本事業に最適な基本計画策定支援者が選定されました。

今後の基本計画策定においても、お客様や学校関係者の皆様などの想いをかたちにできるよう、当社の経験と知見を活かしながら、引き続き支援を行ってまいります。

四條畷市立四條畷小学校及び四條畷中学校の整備に係る コンストラクション・マネジメント業務

事業主：四條畷市	延床面積：小学校 約6,684㎡、中学校 約8,884㎡
建設地：大阪府四條畷市	C M：株式会社プラスPM
用途：教育施設（小学校・中学校）	基本計画策定支援者：株式会社浦辺設計
構造 / 規模：鉄筋コンクリート造	

志津屋京都工場のプロジェクトが進行中です

本事業は、京都を代表する老舗ベーカリーである志津屋様の本社・工場・本店を新築移転する計画であり、生産量の増加、生産方式と動線の改善、安全性・衛生面のさらなる向上などを目的としています。

当社は、事業目的を達成すべくお客様の要望整理、生産フローの精査、法的要件の調査、諸室レイアウト検討などを行い、基本構想を策定します。なお、生産コンサルタントとの協働により、ハードとソフト両面から検討することで、より精度の高い計画を目指します。

また、建設プロジェクトでは設計者・施工者の選定が非常に重要です。当社が今まで蓄積したノウハウを生かし、難易度の高い建築を共に実現できる最適なパートナーを選定するための支援も実施してまいります。

志津屋京都工場新築工事 コンストラクション・マネジメント業務

事業主：株式会社志津屋	延床面積：約6,000㎡～8,000㎡想定
建設地：京都府京都市	C M：株式会社プラスPM
用途：工場・事務所・店舗	設計：未定
構造 / 規模：鉄骨造 / 地上3～4階想定	竣工：2029年（予定）



一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会が主催する「CM選奨2026」において、プラスPMの支援した霧島酒造スポーツランド都城KUROKIRI STADIUM建設に係るCM業務が優秀賞を受賞しました。

本事業は宮崎県と都城市の共同事業として進められ、県・市あわせて計80件の工事を同一敷地内で並行して実施する、県内最大規模の事業です。2025年4月までの全面供用開始が必須条件となる中、プラスPMは設計段階から参画し、不調不落を起こさない発注戦略の構築や、工事区分と工程の調整、工事全体のマネジメントを行い、所定の期日までの整備完了を実現しました。

CM選奨とは

日本コンストラクション・マネジメント協会が年に一度、コンストラクション・マネジメント（CM）の普及発展と健全な建設生産システムの再構築、および倫理観を持ったプロフェッショナル育成に資することを目的に、国内外におけるCM事例を幅広く募り、優れた成果をあげた事例を表彰する制度です。

プロジェクトの概要資料（PDF）を読む

https://www.plusweb.co.jp/news/docs/Digest_555.pdf



プロジェクトストーリーを読む

<https://www.plusweb.co.jp/voice/voice15.html>



プロジェクトの支援内容を見る

<https://www.plusweb.co.jp/point/000555.html>



CM選奨受賞プロジェクト紹介を見る

<https://www.plusweb.co.jp/about/award.html>

